

新 評 論

2026

1・2

No.354

発行所 © 新 評 論 2026年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp
振 替 00160-1-113487 価格税込



2014年米国で凄惨な女性憎悪テロを実行しインセルに「列聖」されたエリオット・ロジャー（当時22歳）の日記最終ページ。「1時間後にこの無慈悲な世界に復讐する。おまえら全員死んでやる！ 死ぬ」とある

世界中で猛威をふるう男性優位主義と女性への暴力。SNSを通じたその拡散・増幅のメカニズムを読み解き、早期教育の必要性を説く

女を憎めと教わった

SNSで拡がるマスキュリズムの闇

ポーリーヌ・フェラーリ／ダコスタ吉村花子 訳

◆ジャンル：ジェンダー／フェミニズム／女性への暴力

国連「女性に対する暴力撤廃の国際デー」にあたる今年一月二五日、イタリア下院が全会一致で「フェミニサイド法案」を可決した。今後はジェンダーを理由に少女や女性を殺すフェミニサイド（femicide / femicide）が独立した犯罪として裁かれることになる（有罪は自動的に終身刑）。ラテンアメリカ諸国ではすでに前世紀末からこの犯罪が深刻化し、欧米に先駆けて学術上の定義や法制化が進められてきた。国連の推計によれば、いま世界各地で一〇分ごとにフェミニサイドが起きている。その根底にあるのは「男性の権利擁護」と「古き良き家長制」の維持再生を掲げ、「諸悪の根源たるフェミニズム」を攻撃し、女性や性的マイノリティを差別・迫害するマスキュリズム（男性優位主義）の拡大である。

著者はジャーナリスト活動の傍らフランス首都圏の中・高校でメディア教育のワークショップを開催するなか、ほとんどの男子生徒が女性憎悪に染まっている現状に直面し衝撃を受ける。その最大の汚染源はSNSだった。インセルなど影響力のあるコミュニティが発信し、アルゴリズムやエコーチェンバーで増幅されたミソジニーの暗い情熱は、極右思想・

排外主義・陰謀論とも合流しつつ、ネットリンチだけでは飽き足らずにやがて現実の暴力となつて噴出する。本書ではSNSが台頭する二〇〇〇年代初期から一七年以降拡大した#MeToo運動へのバックラッシュ、一九年末に始まるコロナ禍の「巣ごもり期」を経て現在に至るその増殖過程が克明に描かれ、最後に思春期の情操・性・メディア教育の重要性が説かれる。

最大の男尊女卑集団「日本会議」が隠然と政治を動かし、リベラル左の「もの言う女」が袋叩きに遭うこの社会でも事態は同じ。「無性の生命同士」として尊重しあう道を探る上で必読のドキュメントである。

（編集部）

ISBN978-4-7948-1306-0 2月下旬刊
四六並製 予二六四頁 予二八六〇円

富豪に仕える

二四二〇円

（華やかな消費世界を支える 陰の労働者たち）

アリゼ・デルピエール／ダコスタ吉村花子 訳

好評刊

ジェンダー平等のまちをつくる

（東京都国立市の挑戦）

太田美幸 編

二四二〇円

著者 Pauline FERRARI ニューテクノロジー、ジェンダー、ウェブカルチャーを専門とするフリージャーナリスト。訳者 ダコスタ吉村花子 翻訳家。A・デルピエール『富豪に仕える』、D・ジョーンズ『中世ヨーロッパ全史』など訳書多数。



自殺が多発するとされる地域では、柵を設置するなどの予防策が講じられることも

死にたいと感じている／感じたことのある人、残された人、寄り添う人の「声」に耳を傾け、共感と対話の予防策を提示

市民目線で「自殺」を考える

波名城 翔

◆ジャンル：精神保健福祉／自殺予防

「なぜ人は自殺するのか」を研究テーマとしてきた筆者は、行政機関での自殺対策にも携わっている。ある日、離島のインタビュアー後に後輩がふと漏らした「死にたいと感じた時の相談窓口は、一つのほうが迷わなくていい」という一言がきっかけで、住民や当事者自身の「生の声」に焦点を当てることにした。八か月にわたるインタビュアーを中心に、地元で「自殺が多い」とされる地域のデータと聞き取り結果で実態を示し（序章）、「自殺の現状」（第1章）を概説する。続く第2章では、①大学での自殺予防教育、②学生を亡くした教員の苦悩、③民間の自殺予防電話相談に携わる大学生の「声」を取り上げる。希死念慮に囚われた人に寄り添う大学生の「信念」は、想像をはるかに超えるものであった。そして第3章では、過去に自殺を企図したことがあり、現在は相談者として活動する人物の語り、その人が所属する「国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター」の取り組みを紹介しているが、これは当事者視点から「支援の可能性」を探る意図による。これまで公には語られてこなかった活動内容を知ること、読む人が自殺を「自分事」として捉える機会になるはずである。

残りの章では、筆者の専門である「離島の自殺」に焦点を当て、高校生の「島立ち」を支える大学生の取り組みなどを紹介するほか、フイリピンでの海外視察、カトリック社会における若者の自殺増加傾向、出稼ぎと家族関係、SNSの影響など、グローバルな課題を提示している。

本書の取材は自然発生的な対話から生まれたものが多い。それだけに、「身近な声に耳を傾ける重要性」が伝えられたと思う。SNSもAIも、「心の拠り所」にはなりえない。見過ごされがちな声に光を当て、「共感」と「対話」で成り立つ社会となることを願っている。

（はなしろ・しょう）

ISBN 978-4-7918-1305-3 2月下旬刊
四六並製 予二〇〇頁 予二四二〇円

自殺者を減らす！

「ゲートキーパーとしての生き方」

二四二〇円

波名城 翔
好評刊

離島の光と影

「シマ」の観光と自殺

三〇八〇円

著者 沖縄県宮古島出身。精神保健福祉士／社会福祉士。障害者支援・医療・行政機関を経て琉球大学人文社会学部准教授。沖縄県自殺対策連絡協議会委員、沖縄県公立学校教職員メンタルヘルス対策検討会議委員。著書『自殺者を減らす！』『離島の光と影』。



日清食品の米国市場向けインスタントラーメン。袋の左下に「RAMEN NOODLE SOUP」と全部のセリフな説明（日清食品HD提供）

商品の「意味づけ」の違いを適切に把握すれば市場が読める！
海外市場進出・インバウンド戦略の洗練に役立つ画期的市場論

異文化市場の解読法

「意味づけ」の国際比較

Decoding Cross-Cultural Markets:
An International Comparison of "Meaning-Making"

川端基夫

◆ジャンル：国際マーケティング論／比較文化論

「ラーメンは麺料理かスープ料理か？」
「昼間の太陽の色は赤か黄か？」この問いに對して、多くの日本人はラーメンは「麺料理」、昼間の太陽の色は「赤」と答えるであろう。理由を問われれば、日本人にとっては「当たり前だから」としか答えようがない。

しかし、世界にはラーメンをスープ料理だと「意味づけ」る地域・文化もあるし、昼間の太陽は黄色だと「意味づけ」る地域・文化もある。ここで重要となるのは、地域や文化の違いは人々による「意味づけ」の違いであり、国境を越えるモノゴトへの「意味づけ」が変わるという事実である。

日本人が「お洒落なデザインだ」「上品な色だ」などと意味づけて買う商品に對しても、国境を越えた先では人々が予期せぬ意味づけをし、思いもよらぬ評価を下すことも珍しくない。日本人からすれば何の変哲もない場所を訪日観光客が写真を撮っている様子を奇異に感じるのも、風景への「意味づけ」の違いによるものである。よって、その「意味づけ」を適切に読み解けるかどうか、国際マーケティング戦略やインバウンド戦略の成否を左右する。

本書は、このような各国・各地域の消費者による「意味づけ」の違いこそが、海外の市場や消費者をとらえるカギと

考え、地域ごとに異なる意味づけが生成されるメカニズムの解明と、国際アンケート調査による七つの市場における「意味づけの地域差」の実態把握を行い、異文化市場の「解読法」に迫ったものである。

近年の日本企業にとって海外市場進出は喫緊の課題である。しかし、意外にも海外の消費市場の研究は非常に遅れている。本書は「意味づけ」の観点からこの課題に挑み、新しい市場理解や国際マーケティングの考え方を提起している。国際マーケティング論・消費市場論の入門書としてはもちろん、異文化理解や比較文化論の入門書としても読んでいただければ幸いである。（かわばた・もとお）

ISBN 978-4-7918-1304-6

1月下旬刊

四六並製 二二二頁＋カラー口絵四頁

予二七五〇円

アジア市場を拓く

（小売国際化の100年と

市場グローバル化）

三〇八〇円

川端基夫
好評刊

外食国際化のダイナミズム

（新しい「越境のかたち」）

三〇八〇円

著者 関西学院大学名誉教授。大阪市立大学大学院修了。博士（経済学）。専門は国際流通論、国際マーケティング論。著書に『アジア市場幻想論』『アジア市場のコンテキスト』『外食国際化のダイナミズム』（以上新評論）、『消費大陸アジア』（筑摩書房）など。

増補2版

現代社会用語集

入江公康

世界／社会への解像度を上げ、明日に備えたい若者のバイブル、「戦争」など重要項目を加えた最新版！
四六変並製 二四〇頁 一八七〇円

『図書新聞』寄稿
ISBN978-4-7948-1288-9

エコロジー階級の登場についての覚書

ブルーノ・ラウトウィル十二コライ・シニョッ
川村久美子 訳・解説

この新しい階級概念は、私たち一人ひとりの明日の姿を描いている。人間を大地につなぎ直す大いなる反転。

四六上製 二〇〇頁 予二四二〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1292-6



ラーゴムが描く社会

鈴木賢志

「スウェーデンの「ちょうどよい」国づくり」何ごとにつけ「ほどほど」をよしとする哲学の奥深さに学ぶ。
四六並製 二二四頁 二四二〇円

『読売新聞』書評
ISBN978-4-7948-1294-0

一神教のラテンアメリカ

乗浩子

「ユダヤ教・キリスト教・イスラム教をめぐって」多様な信仰が入り交じる宗教的実態から鮮く異色の中南米・カリブ社会史。

A5並製 二五六頁 三三二〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1299-5



ちよつと自慢できる京都の話

勝又郁子

「平安京創生館」で知る都 二二〇年の古都に平安京の姿を追う。求め、その魅力に移住者目線で綴る。
四六並製 二二四頁＋口絵四頁 二四二〇円

『月刊京都』紹介
ISBN978-4-7948-1293-3

アイルランドから東北へ

佐藤亨

「周縁と漂着の詩学」文学・民俗・歴史をよすがに、詩学的世界と現実世界を横断する故郷論。

四六上製 三二〇頁 三九六〇円

『図書新聞』書評

ISBN978-4-7948-1287-2



地方財政調整制度史

中村稔彦

「総額決定方法と配分方法」これまで解明されていない各制度内容の詳細や運営実態の全容解明に迫る！
A5上製 四〇四頁 六三八〇円

『自治総研』紹介
ISBN978-4-7948-1297-1

福島県浪江町／原発被災を超えて新たな「まち」をつくる

関満博

震災14年、多重被災を超えてまちの再構築にいとむ浪江町の歴史と現在を受け止めつつ、背景、復興状況、産業化の進展を注視。

A5上製 七〇四頁 九九〇〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1283-4



問いヂカラの本

佐藤賢一

「問いをハックする、問いで学びを開く」「問いの力」をめぐる人々との対話と共創実践から生まれた「問いの技法大全」。

四六並製 二二二頁 二六四〇円

最新刊

ISBN978-4-7948-1303-9

問いヂカラの本

問いをハックする、問いで学びを開く
A WILD QUESTION HACK

佐藤 賢一

?????

「問い」が生み出ると、
あなたの学びは劇的に変わる！
大学生活だけでなく、今後の人生においても、
「問い」が日常を豊かにものにしてくれるだろう

大学での学びをハックする

ザカリー・シヨア／佐藤賢一訳

「21世紀のアカデミックスキル短期集中セミナー」五つのスキルがあなたを変え、全ての学生・研究者必読の書！

四六並製 二四八頁 二六四〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1285-8

大学での学びをハックする

21世紀アカデミックスキル短期集中セミナー

ザカリー・シヨア

佐藤 賢一 訳

GRAD SCHOOL ESSENTIALS A CLEAR COURSE IN SCHOLARLY SKILLS

五つのスキル

「読む・書く・話す・聴く・考える」があなたを変える

「問い」が日常を豊かにものにしてくれるだろう

すべての学生・研究者必読の書！

四六並製 二四八頁 二六四〇円

「考える教室」をつくる

ピーター・リリヤード
梅本卓也 監訳／有澤和歌子 監修

「授業はここまで変えられる」生徒も教師も算数・数学が好きになる「答えのない教室」の理論的・実践的ルールとノウハウ満載！

A5並製 三九二頁 四九五〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1302-2

Building Thinking Classroom in Mathematics

Peter Liljedahl

「考える教室」をつくる

授業はここまで変えられる

ピーター・リリヤード

梅本卓也 監訳 有澤和歌子 監修

生徒同士が共働きあう

思考する、教育空間の誕生

あなたの教育観が変わる

「教員」が日常を豊かにものにしてくれるだろう

大久保真一 監訳

ファシリテーション型生徒指導

山中信幸

「対話が生みだす学びの共同体」「主体的・対話的で深い学び」を実現するための支援・促進型指導を詳説。

四六並製 二六八頁 二四二〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1298-8

ファシリテーション型生徒指導

「主体的・対話的で深い学び」を実現

するための支援・促進型指導を詳説

山中 信幸

子どもも教師も共に成長への道

「対話」と「参加」で育む市民の力

「考える教室」をつくる

あなたの教育観が変わる

「教員」が日常を豊かにものにしてくれるだろう

大久保真一 監訳

山谷をめぐる旅

織田 忍

訪問看護師として働きながら、この街の「生き死に」を見つめ続けてきた著者による同時代の記録。写真約120点収録。

四六並製 二七二頁 二六四〇円

「ニューズウィーク日本版」紹介

ISBN978-4-7948-1276-6

織田 忍

山谷をめぐる旅

長くセーフティネットとして機能してきた

旧東京の貧民窟「山谷」

街の隅々までを歩くと、歴史の断面をたどり、

生と死の境を越え、人々の営みを垣間見る

「生と死」を巡るノンフィクション

織田 忍

訪問看護師ものがたり

嶋守さやか

「在宅の力」 自宅で最期まで「生ききる」ことを諦めない人たちがどう支えるか。6人の現役が在宅看護の実情とやりがい語る。

四六並製 二一〇頁 二二〇〇円

「中日新聞」紹介

ISBN978-4-7948-1301-5

訪問看護師ものがたり

「在宅の力」

自宅で最期まで「生ききる」ことを諦めない人たちが

どう支えるか。6人の現役が在宅看護の実情とやりがい語る。

嶋守 さやか

長くセーフティネットとして機能してきた

旧東京の貧民窟「山谷」

街の隅々までを歩くと、歴史の断面をたどり、

生と死の境を越え、人々の営みを垣間見る

「生と死」を巡るノンフィクション

織田 忍

マルグリット・デュラス その愛の行方

佐藤浩子

失われゆく過去、内なる闇、狂おしい愛。没後30年を迎える世界的作家の創作の源泉に迫る本格文学研究。

四六並製 三三〇頁＋カラー四頁 三〇八〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1296-4

マルグリット・デュラス

その愛の行方

佐藤 浩子

「書くこと」だけがしたい

失われゆく過去、内なる闇、狂おしい愛

没後30年を迎える世界的作家の創作の源泉に迫る本格文学研究

四六並製 三三〇頁＋カラー四頁 三〇八〇円

森のムツレと悲しむ小鳥

カザリナ・オルデンボイ／高見孝子・光穂 監訳

生物種の激減、森林破壊、気候危機……地球の未来を憂う子どもや若者と共に考え行動するための最良のエコアクション絵本。

B5変並製 三三三頁 一九八〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1300-8

森のムツレと悲しむ小鳥

カザリナ・オルデンボイ

高見孝子・光穂 監訳

生物種の激減、森林破壊、気候危機

……地球の未来を憂う子どもや若者と

共に考え行動するための最良のエコア

クション絵本

B5変並製 三三三頁 一九八〇円

長くセーフティネットとして機能してきた

旧東京の貧民窟「山谷」

街の隅々までを歩くと、歴史の断面をたどり、

生と死の境を越え、人々の営みを垣間見る

「生と死」を巡るノンフィクション

織田 忍

池田吉久 『答えのない教室 パート2』——流山市立おおぐろの森中学校での教育実践

考える力育む授業「答えのない教室」が書籍化

『ちいき新聞（流山版）』2025年7月18日号

流山市立おおぐろの森中学校が取り組んでいる「答えのない教室」の実践記録が本になりました。「考える力」を伸ばすための新しい授業スタイルとは？

ワクワクする授業

教室の雰囲気一変
本のタイトルは、「答えのない教室 パート2」。著者の池田吉久教諭は、流山市の公立中学校4校で数学の教科担任を務め、定年後の2022年4月から同校で再任教員として勤務しています。

昨年3月に出合った1冊の本が、池田教諭の授業スタイルを変えるきっかけとなり

ました。「答えのない教室

——3人で「考える」算数・数学の授業」（梅木卓也・有澤和歌子著、新評論）を読んだ、「これだ！これなら生徒もワクワクしながら取り組める」と思いました。

中学1年生の数学を担当することになり、授業を通して「生徒たちの思考力、判断力、表現力を伸ばすにはどうしたらいいか悩んでいた」時期でした。週4時間のうち3時間は教科書を中心とした指導に充て、残りの1時間を「答えのない教室」にすることを提案。新学期から実施すると、教室の雰囲気が一変しました。

3人での学習が鍵

全教科で採用計画

数学の「答えのない教室」では、生徒が3人ずつグループになって話し合い、ホワイトボードを活用しながら課題に取り組む方式。池田教諭は「考えることを楽しんでいる生徒を見て、私自身がワクワクしています。学力も上がりました」と喜びます。

昨年度は数学を中心に理科、社会、美術の4教科で「答えのない教室」を実施しました。今年度は全教科に拡大する計画で、前川秀幸校長は「全教科バージョンを本にしたい」と話します。

今回の本には、数学と理科の授業における15の教育実践を収録。授業内容や進め方を決めた背景、教室の様子、生徒たちの反応などを紹介しています。

「授業はこうでなくっちゃー！」前川校長が「答えのない教室」を見て口にした感想が、本の帯を飾るキャッチコピーになりました。

答えのない教室

パート2

池田吉久

「流山市立おおぐろの森中学校での教育実践」 「考える力」を育み、子ども達をワクワクさせる授業の全貌。四六並製 一二〇頁 二四二〇円

「ぐるっと流山」他紹介
ISBN978-4-7948-1291-9



本を売る

『ぐりとぐら』から
『ルンペルシュティルツヒェン』
まで

「入院したお友達に絵本を贈りたいから、一緒に選んでくれる？」贈る相手の状況や趣味に合わせて本を選びたいので手伝ってほしいというリクエストを、常連のお客様からよくいただく。この時は芸術や音楽に詳しい方ということと、「私の知りうる限り素敵な絵本を！」と足りない脳みそをフル回転させて選んだ。

「こちらはいかがですか？」とエロール・ル・カイン挿絵の『いばらひめ』を差し出す。とても喜んでいただけ嬉しかった。

別の日、やはり常連のお客様から「高校の入学祝いに勉強の本をあげたいのだけど、どう思う？」と問われ、「私だったら問題集は欲しくないですね」と答えると、「そういう忌憚なき意見ありがたい！」と笑って、ヨシタケシンスケさんの名作『メメントモリ』を買っていただくだった。

わざわざ書店に足を運んで買ってくださいのだから、付加価値のある本をおすすめしなければと思う。だから勤務時間外には担当分

野の知識を増やすべく、美術館に行ったり、絵本サイトを検索したりする。

『ぐりとぐら』は誰もが知る60年越しのロングセラー。こういう名著中の名著はもちろん押さえつつ、意外に知られていないグリム童話の『ルンペルシュティルツヒェン』も棚に置く。小学4年生の時に読んで以来忘れられない個人的名作だ。貧しい粉挽きの男が、「うちの娘は薬を紡いで金を作れる」と嘘をつき、娘を王に売り飛ばす。塔に閉じ込められた娘が泣いていると、どこからともなく小人が現れて……

完璧な勧善懲悪でもなく、子供心にもモヤッとした余韻を残すストーリーはさすがだなと思ってしまう。大人になった今でも、娘はどう行動するのが正解だったのか悩む。

ちなみにこちらはまだ一度も売れていない。それでも、「面白い棚だなあ、また来てみよう」と思ってもらえたらと期待して置き続ける。未知の面白い本にばったり出会える、その出会いがずっと記憶に残る、書店はそんな素敵な場所だと思っている。

八重洲ブックセンター・ミネ荻窪店

有賀美輪

本誌表示価格はすべて税込です。

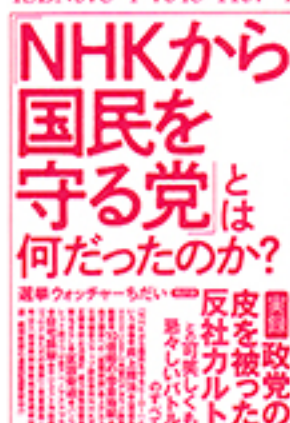
書評日誌(9・9~11・20)

◎書評 ◎紹介 ◎関連記事

- 9・9 ⑩琉球新報『離島の光と影』『自殺者を減らす!』(著者談)
9・15 ⑩週刊教育資料『なんで学校は変なの?』(著者寄稿)
9・17 ⑩宮崎日日新聞『離島の光と影』『自殺者を減らす!』(著者談)
9・20 ⑩図書新聞『アイルランドから東北へ』(小林広直)
⑩京都新聞『離島の光と影』『自殺者を減らす!』(著者談)
9・27 ⑩岩手日日『アイルランドから東北へ』(著者及び最新刊紹介)
9月号 ⑩月刊ケアマネジャー『ラーゴムが描く社会』
9月 ⑩浦添市教育研究所図書館日より『感情と社会性を育む学び(SEL)』

- 11・11 ⑩AERA DIGITAL → YAHOO! ニュース『「NHKから国民を守る党」とは何だったのか?』(著者談)
11・20 ⑩日刊ゲンダイ『「NHKから国民を守る党」とは何だったのか?』(著者談)

電子書籍も好評発売中
ISBN978-4-7948-1197-4



「NHKから国民を守る党」とは何だったのか?
選挙ウオッチャーちだ
党首逮捕により崩壊秒読み段階に入ったN国党。覆轍を避けるためにいま読むべき唯一無二の記録。四六並製 二六〇頁 一六五〇円

本を読む

あなたの授業が

子どもと世界を変える

読み終えて、ことばが出ないほど胸がいっぱいになった。自身が受けてきた教育の影響を脱して、いかに子どもの主体性を伸ばし、支配的でない教育が可能か葛藤している親や先生に読んでほしい。オルタナティブ教育やホームスクールの検討中の方にも助けになると思う。家庭や職場でも十分に活用できる内容なので、日本で出版されることに大きな意義を感じる。この本を通して大人も自分自身のオーナーシップを取り戻すことができる。

(大阪市 大矢仁美)

虐待被害者という勿れ

虐待サバイバーの語りに触れることができてよかった。後遺症に苦しみながら今を生きている方々の視点や世界を尊重する社会を目指したい。

(上越市 大学教員 松山健二 43歳)

経済学と経済政策

経済学の本は書店に行くと溢れていて、どれも同じような内容のものばかりに見えていたし、この

本も大差ないだろうと思って購入した。ただし、表題の「経済政策」という言葉には少し興味が湧いた。読んでみると、行政に携わった経験のある著者の視点がとても興味深かった。近代以降の経済学の歩みもわかりやすく解説しており、面白いだけでなくいろいろと考えさせられる内容で満足感があつた。

(本巣市 松浦守仁 65歳)

好評刊

あなたの授業が

子どもと世界を変える

(エンパワメントのチカラ)

J・スベンサー&A・J・ジュリアーニ/吉田新一郎訳 一九八〇円

虐待被害者という勿れ

(虐待サバイバーという生き方)

ドクターファンタスティック★嶋守さやか/写真・田中ハル 二二〇〇円

離島の光と影

(「シマ」の観光と自殺)

波名城翔 三〇八〇円

経済学と経済政策

(戦後日本、その歩みの価値を求めて)

石水嘉夫 三八五〇円

編集部から

女性憎悪は個人の資質に帰すべき問題ではない。程度の差はあれ、ジェンダー問わず誰の心にも芽生えうるし、執着も解放も環境・構造次第。悪政でズタズタにされた生活と精神の隙間に「悪いのは女とLGBTと外国人だ」と囁く声が滑り込み(本当は「国家」戦争「なの」)、SNSで拡散・増幅する。その脅威はいまや世界規模に膨らんでいる。「女を憎めと教わった」の著者は言う。まずは事実を直視し機軸を理解する。そして教育の力で暴力の芽を摘む。それ以外にこの悪夢のアルゴリズムを断ち切る術はないのだと。SNSなど推すも貶すも力次第。第「セレブ」だの「勝ち組」だの「初の女性総理」だのにやすやすと騙されず、目の前の「異邦人」と会話しよう。

営業部から

▼直近3ヶ月(2025年9月~11月)弊社の書籍売上ベスト15をご紹介します。

①「NHKから国民を守る党」

とは何だったのか?

②ギヴァー 記憶を注ぐ者

③ファシリテーション型生徒指導

④増補改訂版

ノンフォーマル教育の可能性

⑤「考える教室」をつくる

⑥たった一つを変えるだけ

⑦なんで学校は変なの?

⑧ラーゴムが描く社会

⑨地方財政調整制度史

⑩教科書では学べない数学的思考

⑪経済学と経済政策

⑫エコロジ 階級の

⑬クライメット・ジャーニー

⑭増補2版 現代社会用語集

⑮一神教のラテンアメリカ

SBCC(新評論ブッククラブ)のご案内
会員は送料無料! 各種特典あり! お申し込みを!

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。
 入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくごとに、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。
 ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メールまたはハガキにてお名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBCC発行の「入会確認証」をお送りいたします。